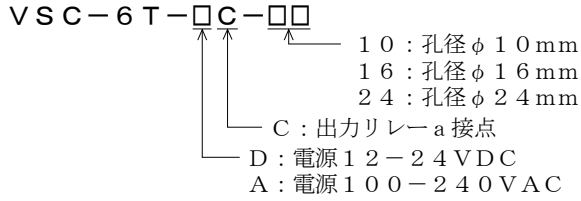


# 雷サージカウンタ

VSC-6T-□C-□□

## ■ 形式



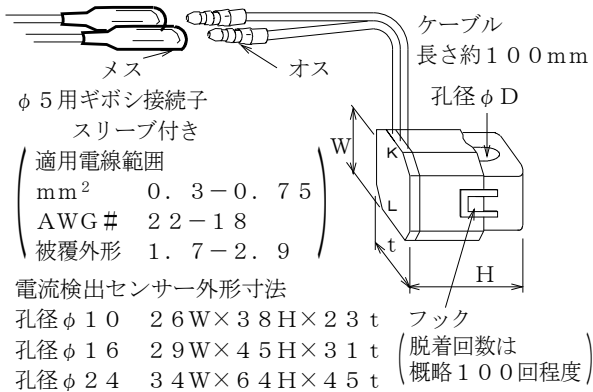
## ■ 主な機能と特長

- ・電流検出センサーはクランプ式で取り付け簡単です。
- ・1つのセンサーで誘導雷サージの大きさを2段階表示します。(但し、雷サージが大きい設定以上の場合、小さい側も同時に計数します。)
- ・電源がOFFになっても動作回数を保持します。(電源を再投入にて停電前の数値を表示します。)
- ・交流電源用はフリー電源100V-240VAC
- ・文字高さ8.5mmで大きく見やすい
- ・手動リセットで操作が簡単です。
- ・テストスイッチ付き(前面)で安心設計です。
- ・小型で盤内に直付け、又はDINレールに取り付け簡単
- ・プラグイン構造に付きメンテナンスが簡単

## ■ 付属品

- クランプ式電流検出センサー(端子付き) 1個
- 本体取り付け用ソケット(8PFA) 1個

## ■ 電流検出センサー外形寸法図

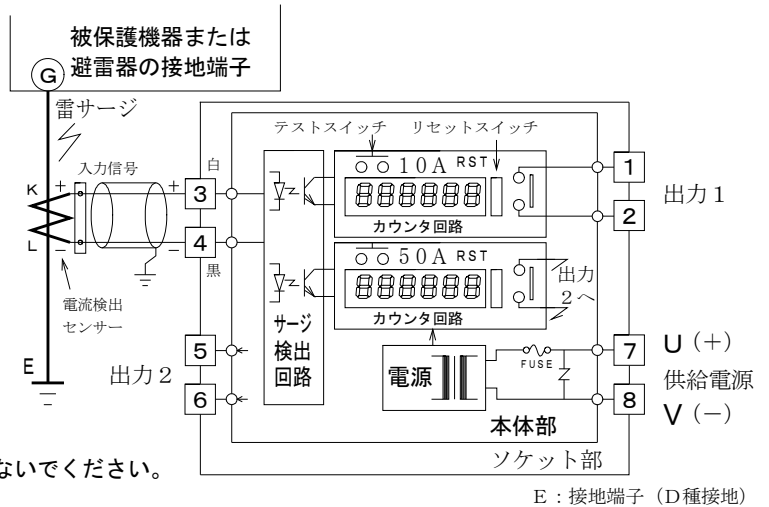


⚠ 避雷針のアースには使用はしないでください。

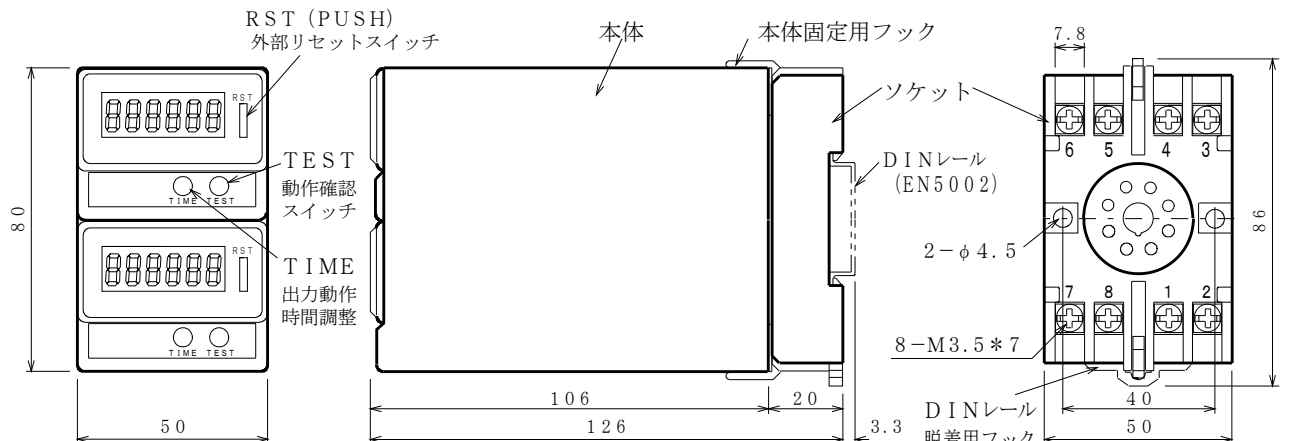
## ■ 定格

- 検出電流 : 10A, 20A, 50A, 100Aの内2設定  
<指定例> 20/50A (指定なしの場合10A/50A)
- 交流供給電源 : 100V~240VAC 50/60Hz  
許容変動範囲 85~110% 消費電力 約13VA
- 直流供給電源 : 12VDC ±10% 消費電力 約2W
- 使用温度範囲 : -10~+55℃ 但し氷結しないこと
- 使用湿度範囲 : 35~85%RH 但し結露しないこと
- 取付 : 直付けまたはDINレール取り付け
- 寸法 : W50×H80×D126mm ソケット含む
- 重量 : 約400g
- 外部接続方法 : M3.5セムス ねじ締め端子(ソケット)
- 表示方式 : 7セグメント  
ネガタイプLCD(赤色バックライト付き)
- 桁数(文字高さ) : 6桁(文字高さ8.5mm)
- 動作間隔 : 約1秒
- ケース外装 : 黒色ABS樹脂
- 絶縁抵抗 : 入力-電源間 100MΩ以上/500VDC
- 耐電圧 : 入力-電源-大地間 2000VAC 1分間
- リレー出力 : 無電圧a接点  
2A 30VDC 0.5A 125VAC
- 出力ON時間 : 設定範囲50ms~500ms  
(出荷時250ms)

## ■ 端子接続図



## ■ 外形寸法図 (単位: mm)



■ 概要

本器は、誘導雷サージから機器を保護するにあたり、事前にどの程度影響を受けているのかまた、10A以上か50A以上が何回ラインを通過したかを把握するためのカウンタです。この製品を安全に正しく使用していただくため、事前に下記の事項をご確認ください。

■ お願い

- ①電源-入力間は絶縁しています。入力端子には指定以外の部品を接続しないでください。
- ②取り付け時の注意
  - ・耐水性、耐油性ではありません。水気や油気をさけてください。
  - ・爆発性ガス、引火性ガスのあるところでは使用しないでください。
  - ・修理の際は販売店を通じ、製造元に返却してください。

**⚠ 避雷針のアースには使用はしないでください。**

■ 正しい使い方

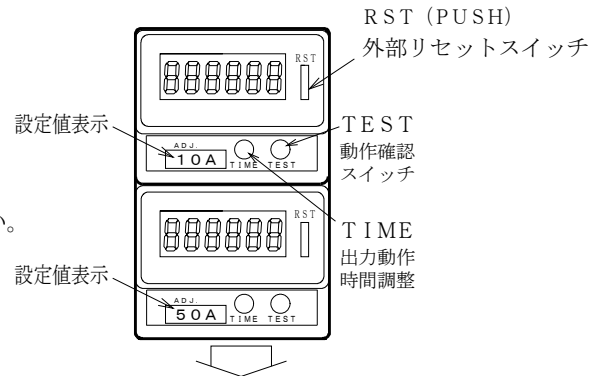
- ①電源電圧はスイッチ、リレーなどの接点を介して定格電圧を一気に印加してください。
- ②自己診断機能について（異常が発生したときは下記の表示になります。）

表示	内容	復帰方法
E 1	CPU異常	RST キーまたは電源再投入
E 2	メモリ異常	

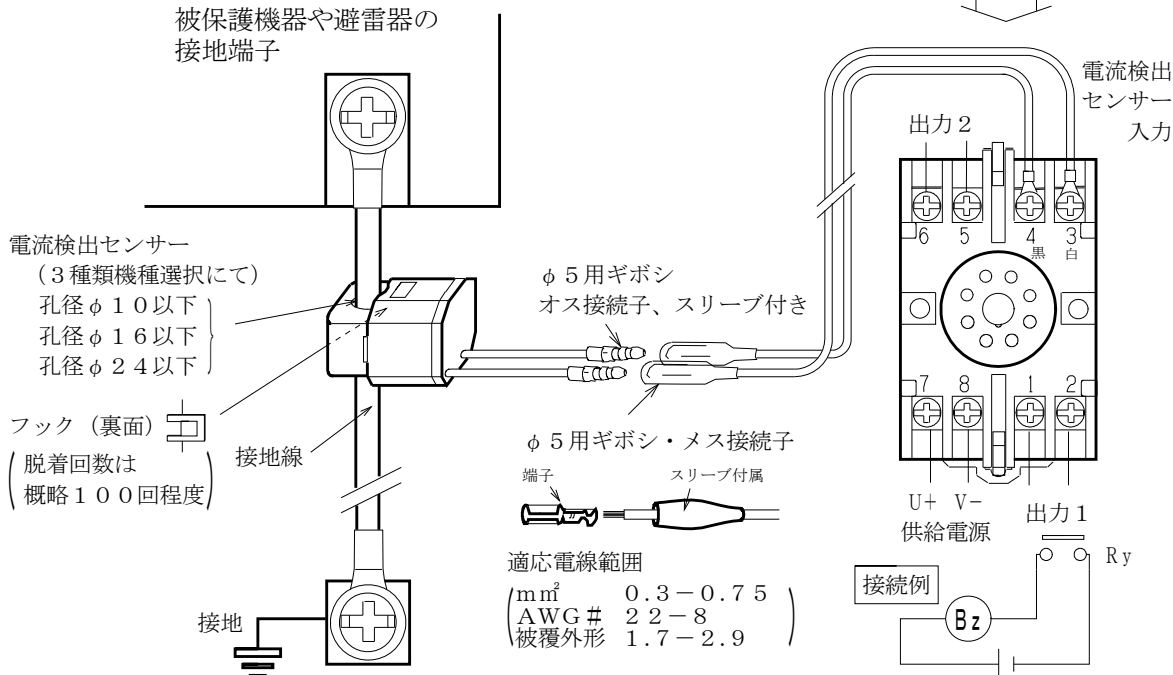
- ③下記の環境では使用しないでください。

- ・温度変化の激しい場所
- ・振動の激しい場所
- ・湿度が高く、結露が生じる恐れのある場所。
- ・高圧電源付近や発電機、インバータなど強電磁界の多い場所。
- ・換気扇や蛍光灯のスイッチなどのノイズ源を避けて配線してください。

尚、電流検出センサーの取り付け方向や配線の極性指定はありません。



■ 取付方法および端子配列

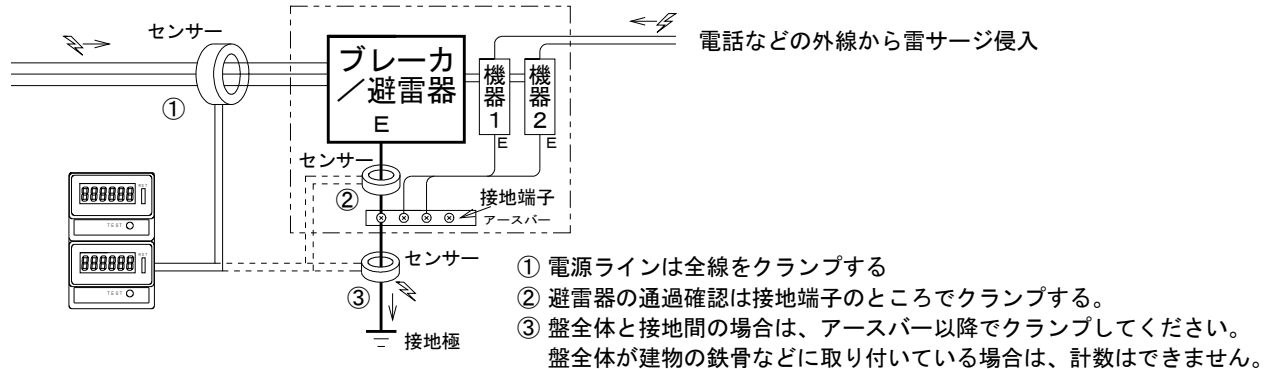


■ 品質保証

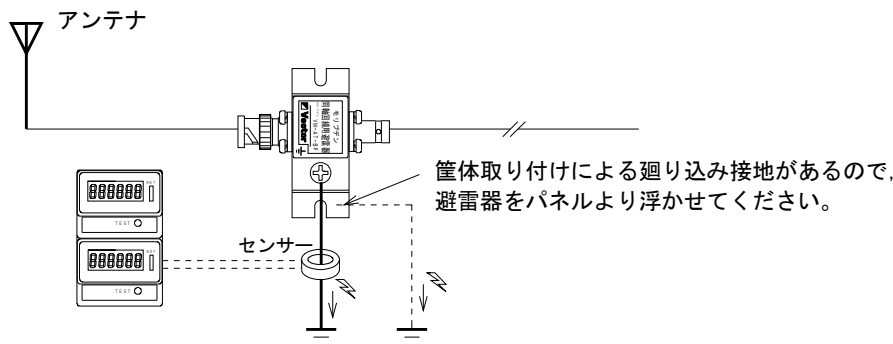
保証期間：ご購入後1年間の保証と致します。  
 保証条件：万一、当方の責任による不測の故障等が生じた場合、保証期間内において無償修理致します。但し、引取り修理とさせていただきます。

■ 設置方法

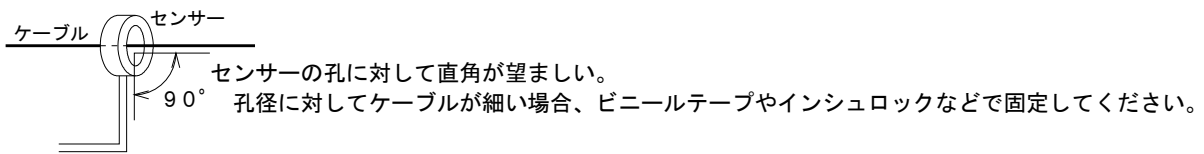
・電源ラインの場合



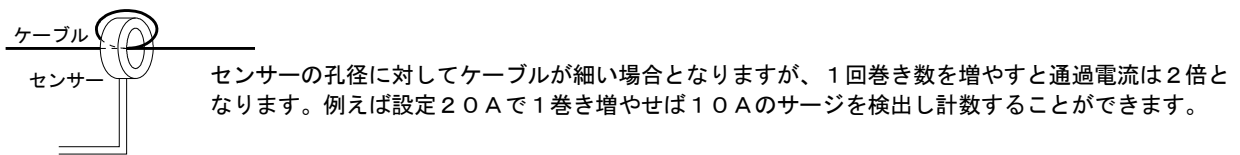
・同軸用避雷器の場合



■ センサーのつけ方



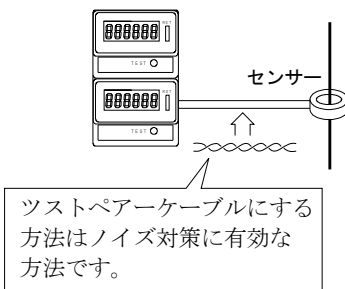
■ 設定よりさらに小さい雷サージを計数する方法



■ 設置に関する注意

近傍にノイズの発生源がある場合正しく計数しないことがあります。

- ・近傍にモーターなどある場合、常時ノイズが生じています。
- ・換気扇などある場合、スイッチのON/OFFでノイズが発生します。
- ・パネル内用の蛍光灯のON/OFF時ノイズが発生します。



（いずれも電波受信状態で防ぎようはありませんが、シールド線を使用するか、センサーの2本のケーブルをツイスト（捻じる）することで多少軽減できることもあります。